

薬剤師生涯学習研修会のお知らせ

※研修受講単位の交付には薬剤師名簿登録番号が必要です。研修会の事前参加申込みをお願いします。

※すでに申込が締め切られている場合がありますので主催者にご確認の上お申込みください。

※集合研修や学術大会にご参加の際はPECSで発行した個人のQRコードをご持参ください。

開催月日・時間	研修会名	研修内容(テーマ等)	JPALSコード	場所	実施主体:連絡先	集 (1単位)
R6.12.1(日) 10:00~12:00	令和6年度第2回災害事業コーディネーター育成研修会	演題1「日業の災害時活動について」 (公社)日本薬剤師会 災害対策委員長 越智 哲夫 演題2「災害時における情報収集・情報整理に役立つスキル〜テクノロジーについて〜」 (公社)熊本県薬剤師会 職能委員会委員 大森 真樹 ※要事前申込 参加費:3,000円(県会会員は無料) 43-2024-0056-101		熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(沼田) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.4(水) 19:00~20:30	社保部会研修会	「不定愁訴に使用される漢方薬」 むらかみ内科クリニック 院長 村上 和憲		APA会館	天草・(永田) 0969-27-6336	集 (1単位)
R6.12.5(木) 19:15~20:45	八代薬剤師会学術講演会	特別講演「多発性硬化症/視神経脊髄炎を知る一病態、診断、治療」 熊本労災病院 脳神経内科 部長 原 靖幸 43-2024-0061-101		桜十字ホールやつしろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R6.12.6(金) 19:30~21:00	菊池地区研修会	「糖尿病患者の服薬指導及び食事指導について」(仮) 株式会社九品寺ファーマ セいら調剤薬局 廣田 有紀 43-2024-0068-101		合志市総合センター"ヴィーブル"	菊池:フラワー薬局(宮本) 0968-23-1330	集 (1単位)
R6.12.7(土) 17:30~19:30	禁煙指導薬剤師育成研修会	「喫煙と呼吸機能trajectory、presenteeism、および禁煙支援」 熊本大学生命科学研究部 教授 大森 久光 ※要事前申込 参加費:3,000円(県会会員は無料) 43-2024-0057-101		熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(白石) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.12(木) 19:30~21:00	第106回 薬剤師のためのスキルアップ講座	演題①:「成人肺炎診療ガイドライン2024について」 杏林製薬(株)九州支店 学術推進部 中村 昌子 演題②:「長引く咳の実地検証」 熊本大学大学院生命科学研究部 呼吸器内科学講座 教授 坂上 拓郎 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市会会員は無料) 43-2024-0060-101		Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R6.12.14(土) 17:00~18:30	無菌調製に関する研修会	(1)高力ロリー輸液応患者の経緯と薬業連携(仮) 大腸肛門病センター 高野病院 薬剤師 丸田 佐知子 (2)熊本市薬剤師会の無菌調剤室の運営について (一社)熊本市薬剤師会 無菌調剤室運営委員長 西山 昌吾 (3)無菌調剤室共同利用施設の現状とこれから (公社)熊本県薬剤師会 常務理事 久保田 忍 ※要事前申込 参加費:3,000円(県会会員は無料) 43-2024-0065-101		熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県業:事務局(岩田) 096-370-5800	集 (1単位)
R6.12.14(土) 17:00~18:30	訪問看護・薬剤師会合同研修会	演題①:「災害発生時の訪問看護ステーションの実態と課題について」 池田 光世 演題②:「災害対応にみる多職種連絡の重要性と課題」 寺元 栄一		APA会館	天草・(今里) 0969-66-9951	集 (1単位)
R6.12.18(水) 19:00~20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(11)		吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店(下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R6.12.18(水) 19:00~20:30	天草郡市薬剤師会三水会研修会	「フロッピングを回避して集中力を持続する実践トレーニング(医療過誤対策)と患者さんのクレーム対応(接遇)」 住友ファーマプロモ(株) 営業推進部 牛場 裕之		APA会館	天草:草積	集 (1単位)
R7.1.15(水) 19:00~20:30	水俣・芦北中医学研究会	傷寒論(12)		吉富薬局 2階会議室	水俣芦北:平和薬局古賀町店(下田) 0966-62-2272	集 (1単位)
R7.1.16(木) 19:15~20:45	八代薬剤師会学術講演会	特別講演「白血病・リンパ腫の病態と最新治療」 JCHO熊本総合病院 診療部長 兼 内科部長 江藤 健一郎 43-2024-0066-101		桜十字ホールやつしろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)
R7.1.17(金) 19:30~21:00	令和6年度 第2回無菌調製に関する研修会	「注射剤の混合調製」 熊本市民病院 医療技術主幹 薬剤師 喜多岡 洋樹 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市会会員は無料) 43-2024-0069-101		Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)

R7.1.19(日) 9:30～12:40	第51回(公社)熊本 県薬剤師会学術大 会	第1部 ポスター発表(9:30～10:30) 第2部 シンポジウム(10:40～12:40) テーマ:「身近な疾患のフォローアップ ～薬剤師力のパワーアップ～」 (1)「糖尿病のある人と歩む薬剤師による継続的な薬学管理」 せいら調剤薬局 廣田 有紀 (2)「みんなで行う心不全フォロー～心不全療養指導士としてできること～」 共生薬局在宅調剤センター南店 古場 脩太 (3)「認知症について(仮)」(公社)熊本県薬剤師会常務理事 久保田 忍 (4)「患者を支える！薬剤師が実践する骨粗鬆症治療のフォローアップ」 熊本機能病院薬剤部 副主任 森崎 崇文 ※要事前申込み 参加費:3,000円(県薬会員、病院薬剤師会員は無料) 43-2024-0054-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴 (※ポスター発表は 熊本県薬剤師会館 のみ)	県薬:事務局(古閑) 096-370-5800	集 (1単位) ※シンポジウ ム受講のみ
R7.1.22(水) 19:30～21:00	第107回 薬剤師の ためのスキルアップ 講座	「高齢者における薬物療法の課題～薬物療法の連続性およびポリファーマ シー改善に向けた取り組み～」 武蔵ヶ丘病院 薬剤部 薬剤部長 畑本 慶太 ※要事前申込み 参加費:2,000円(市薬会員は無料) 43-2024-0062-101	Web視聴	(一社)熊本市薬剤師会 096-362-7630	集 (1単位)
R7.1.24(金) 19:00～20:30	第125回玉名郡市 薬剤師会学術講演 会	「心不全界隈に対応する薬剤師の心構え」 済生会熊本病院 薬剤部 調剤室長 柴田 啓智 ※要事前申込み 参加費:1,000円(熊本県薬剤師会会会員、玉名郡市・荒尾郡市薬剤師会会会員 は無料)	くまもと県北病院3階 第1会議室及びWeb 視聴	玉名:ハッピー薬局(星野) 0968-76-2828	集 (1単位)
R7.2.1(土) 15:00～16:30	熊本県女性薬剤師 会研修会	「急性期・慢性期心不全患者への薬物治療について ～DOBとThe Fantastic Fourの使い方～」 御幸病院 院長補佐 循環器内科 山室 恵 ※要事前申込み 参加費:1,000円	熊本大学薬学部 宮本記念館	熊本県女性薬剤師会(清藤) 096-343-7178	集 (1単位)
R7.2.1(土) 16:00～18:00	アンチドーピング 研修会	「アンチドーピングに関する2025年度の変更点」 (有)ティーアールのぞみ薬局 西 竜二郎 「高校生スポーツ現場におけるアンチドーピング(仮)」 学校法人松風学園 彦根総合高等学校 理事長・学校長 坂井 宏安 ※要事前申込 参加費:3,000円(県薬会員は無料) 43-2024-0072-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県薬:事務局(白石) 096-370-5800	集 (1単位)
R7.2.8(土) 16:00～18:00	令和6年度第2回セ ルフメディケーション に関する研修会	講演1:「スイッチOTC拡大に向けた薬局の備え・対応」 楠西本真生堂 代表取締役社長 西本 光宏 講演2:「ふてほどなどとは言わせない！OTC販売と受診勧告の境界線」 (公社)熊本県薬剤師会 理事 柴田 啓智 ※要事前申込 参加費:3,000円(県薬会員は無料) 43-2024-0070-101	熊本県薬剤師会館 及びWeb視聴	県薬:事務局(沼田) 096-370-5800	集 (1単位)
R7.2.10(月) 19:15～20:45	八代薬剤師会学術 講演会	特別講演:「がん陽子線治療における薬剤師の取り組み～公的医療保険の適 用拡大を踏まえて～」 メディボリス国際陽子線治療センター事業推進本部 本部長 湯之前 清和 (薬学博士、薬剤師) 43-2024-0067-101	桜十字ホールやつし ろ大会議室	(一社)八代薬剤師会 0965-62-8601	集 (1単位)

※集:日本薬剤研修センターの研修単位(現地・Web問わず)

JPALSカリキュラダーのレベルアップ・維持には、実践記録を日薬へ提出する必要があります。
実践記録は、学習をしている証になります。自分のノート代わりに学習したことを書いてください。
日薬に提出した後も修正・削除ができますので、200文字以上になったらまず提出しておきましょう！
◎レベル5の方は、認定期間3年間に18本以上の提出で維持ができ、17本以下でレベル4に降格してしまいます。
◎レベル1～4の方は、1年間に6本以上の提出でレベルアップのWebテストが受験できます。